



地域・教育魅力化
プラットフォーム
Platform for Sustainable Education and Community

地域みらい留学 2025-26
**平日夜オンライン
テーマ別合同学校説明会について**



- テーマに該当する参画校が順番に登壇し、テーマに興味を持つ生徒保護者に情報を伝える

内容	詳細
目的	【全体】地域みらい留学の理解と複数の学校の認知 【参画校】興味喚起、個別の学校説明会・相談会への誘導
生徒保護者側の視点	・地域みらい留学ではどんな学校があるのか知りたい ・自分が興味を持てる学校を1校でも見つけたい
開催時期	5-10月の平日夜
コンテンツ	・学校紹介プレゼンパート ・質疑応答
必要な準備	・登壇者(大人／先輩となる生徒) ・PCなどの投影用端末、カメラ、マイク、通信環境 ・説明資料や動画など ・興味を持った方に向けたオンライン個別説明会・相談会の設定



■ 住まい紹介・住まい自慢

昨年度も一番参加者数も多かったのが住まいの回。中学生や保護者も3年間の“暮らし”的部分には関心が高いです。各校・各地域それぞれの住まいと暮らしに特化してご紹介していただきます。

【推薦登壇者】
CN・HM・自治体担当者

update



■ 探究的な学び

昨年度、このテーマも参加者数が比較的多かった実績があり、“どんな探究活動ができるんだろう”ということは関心が高くなっていると言えます。地域ならではの学びをご紹介ください。

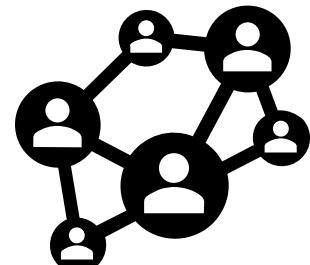


【推薦登壇者】
探究担当の教員・CN

■ 地域との交流

都市部では得られない“その地域ならではの学校・地域間交流の在り方”を是非ご紹介してください。地域との交流を目的に留学を検討している生徒も多くなっています。

【推薦登壇者】
CN



update

■ めずらしい・特徴のある学科紹介

その学校ならではの特色ある学科の紹介やそこで得られる学びを自慢してください。地域の資源があるからこそできる学科編成や学びの設計は、きっと都市部では会えない学びです。



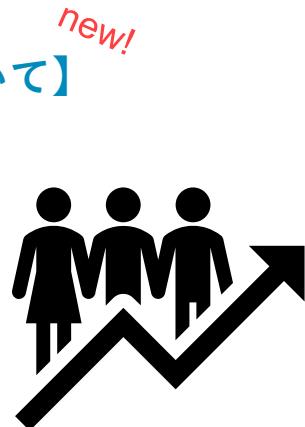
【推薦登壇者】
学科担当教員・学校管理職

※今年度は学科別に回を設定していましたが、来年度は1本化
より、「ここでしか学べない」ことに注力してください

■ 地域みらい留学の先【進路について】

保護者インタビューを実施すると、進路に関する不安は多いようです。現状の実績を踏まえながら、生徒にどんな選択肢を提供できるか伝えて頂き、安心感をもって頂きましょう。

【推奨登壇者】
進路担当の教員・学校管理職



■ ここにしかない自然環境

自然豊かな地域が多い地域みらい留学参画校ですが、その中でも「うちにしかない！」という自慢になるような自然環境をPR頂くテーマ

【推奨登壇者】
CN・自治体広報/移住定住等担当者

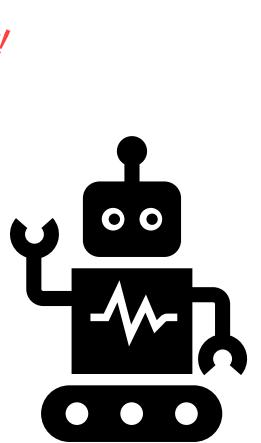


※今年度は自然特色別に回を設定していましたが、来年度は1本化より、「ここにしかない環境・資源」に注力してください

■ めずらしい・特徴のある部活動

地域みらい留学参画校の中には、そこでしかチャレンジできない部活動も沢山！
地域資源があるからこそできる部活を是非自慢してください。

【推奨登壇者】
部活顧問・学校管理職



■ CN・HM座談会【ヒトフォーカス】

暮らしをサポートしてくれる人がどんな人なのかということは皆さん関心を強く持たれています。人で決断するご家庭も多いため、人柄が伝わるような対話形式のテーマ。

【推奨登壇者】
CN・HM



■ 集まれ！名物先生【ヒトフォーカス】^{new!}

その学校の顔になるような先生（管理職もOK）がいらっしゃれば、ぜひそのお人柄を伝えてください。
「こんな先生がいるところで学びたい」と思っていただきましょう。

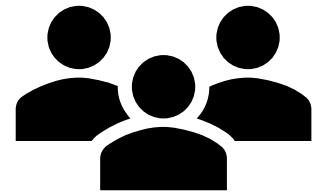
【推奨登壇者】
教員



■ あの生徒のイマ！卒業生座談会【ヒトフォーカス】^{new!}

中学生にとって「あんな先輩のようになりたいな」というロールモデルイメージを持っていただくことは重要。
留学生・地元生問わず卒業生に登壇してもらい学校を語ってもらいましょう。

【推奨登壇者】
OB・OG



ヒトフォーカスのテーマについて

流れ：事務局で準備したFMTをもとに各校簡易学校紹介→トークセッション（事務局でファシリテーション）

推奨登壇者について

あくまで推奨ですが、実情を話すことができたり、実務担当している方の熱量をお伝え頂きたいです

今年度実施したテーマで継続しないものについて
参加者データを分析し、予約者・参加者ともに少ないものを実施取り止め判断